

情報処理

Vol. 27, No. 8 (1986年8月)

目次

巻頭言

情報処理の発展と変化 小林 亮 853

——特集：計算言語学——

特集「計算言語学」の編集にあたって 新田 義彦 854

1. 計算言語学の歴史と展望 長尾 真 855

2. 計算言語学の基礎領域

——推論と発話の慣用性の問題を中心に—— 山梨 正明 862

3. 句構造文法 郡司 隆男 868

4. 計算言語学と論理学 西田 豊明・堂下 修司 876

5. 状況意味論の立場から 白井 英俊 887

6. 文脈処理技術 石崎 俊・井佐原 均 897

7. 自然言語理解における意味表現 野村 浩郷・内藤 昭三 906

8. 知識表現——論理的アプローチに焦点を当てて—— 松本 裕治 915

9. 文解析方式 辻井 潤一 924

10. 辞書構築における諸問題 吉田 将 933

11. ロジック・プログラミングと計算言語学 田中 穂積・新田 義彦 940

12. 日本語の構造とその解析 首藤 公昭・吉村 賢治 947

論文誌梗概 955

書評 958

文献紹介 960

会議案内 963

雑報 964

日本学会議だより 966

著者紹介 968

研究会報告 971

本会記事 979

会告 会告(i~xxi)